

第2回 市民まちづくり研究会 ～開催記録～

開催日 平成19年9月13日(木)
時 間 午後7時～午後9時
場 所 小牧市役所 大会議室
次 第 1.開 会
2.前回のおさらいと本日の予定
3.協働によるまちづくり事例の紹介
4.全体意見交換
5.グループ検討『小牧市の良いところ・悪いところ』
6.閉 会

出席者 委員：30名
事務局：5名、コンサルタント：2名

資 料 ・市民まちづくり研究会 第2回資料
・グループのテーマ・キーワード(別添資料)

1. 開 会

2. 前回のおさらいと本日の予定

- ・コンサルタントより「前回のおさらい」と「本日のグループ検討」について説明

3. 協働によるまちづくり事例の紹介

- ・コンサルタントより「協働まちづくりとは」「協働まちづくりの事例（4都市）」を紹介

4. 全体意見交換

- ・今後のグループテーマについて、別添資料をもとに確認した。

5. グループ検討『小牧市の良いところ・悪いところ』

- ・コンサルタントより、本日のグループ検討の内容及び進め方を説明した。
- ・各グループで今後検討するテーマについて確認した後、テーマにそった「小牧市の良いところ・悪いところ」について各自で意見カードに意見を書き出し、意見を発表した。
- ・出された意見カードについて話し合いながら課題を整理した。
- ・グループでの話し合いの成果を代表者が発表した。
- ・意見の詳細は、次ページのとおり。

6. 閉 会



A グループ

検討成果

< A グループ > グループテーマ：人を大切にする街づくり

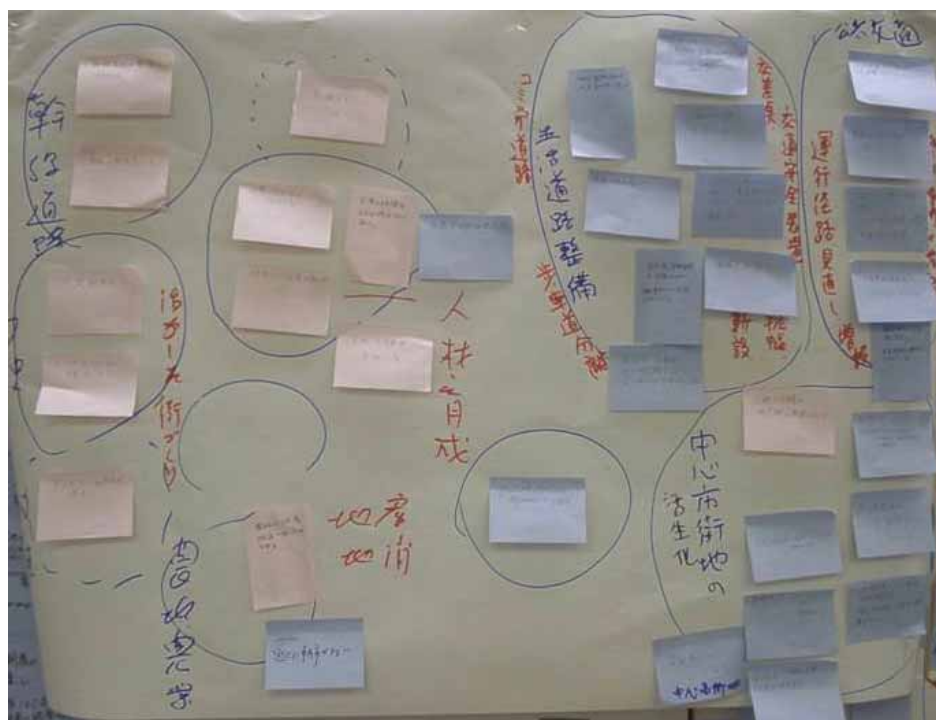
キーワード	良いところ	悪いところ	課題
福祉		<p>障害者（児）への理解がほとんどない（障害全般について）</p> <p>障害者（児）に対応できるボランティアが少ない</p> <p>障害のある子供も地域の学校で交流ができるシステムがない</p> <p>保育園が定員をこえている。問題のある子（障害児）が入園できにくい</p> <p>障害者を特別扱いする傾向が残っている</p> <p>障害者（児）の地域サービスが近隣の市町村に比べ、少ない</p> <p>障害者福祉について情報が少ない</p> <p>発達障害者への支援がまだまだである</p> <p>ノーマライゼーションの考え方が実行されていない</p>	
教育	<p>第三子以降に出産奨励手当が出る</p> <p>ジュニアセミナーなど市内の小中学生を対象に、幅広い講座を開き、子供達が喜んでいる</p> <p>児童クラブが全小学校にあり、定員がない</p>	<p>人づくりに関し、幼児～児童～少年の一貫性、継続性がない</p> <p>0才～5才（幼児）人づくり方針がわからない。青少年健全育成に幼児教育が含まれているか？</p> <p>子育て支援のNPOが育っていない</p> <p>小中学校において、ルールに甘い</p> <p>いじめや不登校に対する方法（小中学校における）</p> <p>学校の中で、不登校児など不十分</p> <p>保育園の待機児童が多い</p> <p>小学校などで小人数学級を取り入れていない</p> <p>小中学生のあいさつ（教育）、特に高学年になるとあいさつの交換が少ない</p> <p>父兄特に母親の時代不認識（子供に厳しさが無い）</p> <p>親のモラル低下、学校の対応の悪さ。給食費等未払い</p> <p>外国人の子供に対する教育システムが不足</p>	
3 あい	<p>地区の「3あい事業」活動が活発である。（社会見学、子供映画会、三世代工作教室、作品展、餅つき大会）</p> <p>児童の育成に対して熱心（3あい事業）</p> <p>3あい及び三世代交流会の推進</p>	<p>「3あい事業」の活動メンバーが高齢化している（昭和～ケタ代中心）</p> <p>3あい事業の指導者に対する指導が不足（遊びの中にも教育あり）</p>	

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
施設	<p>パークアリーナ小牧等のスポーツ関係の建物がある</p> <p>公園や施設がたくさんある</p> <p>ふれあいセンターのような施設がたくさんあり、市民が活用できる</p> <p>交通（自動車関係）の道路の多くができています</p>	<p>きれいな施設がたくさんあるが、利用料が高いところ</p> <p>歩道の整備が...、ベビーカーや車椅子が通りにくい</p> <p>温泉プールの小人、高齢者の無料化</p>	
病院		<p>市民病院でのスタッフの勤務態度</p> <p>市民病院待ち時間が長い、予約時間より1～2時間待たされる</p> <p>高齢者の通院時、タクシー券がない</p>	
市民活動	<p>夏祭りや市民祭りなどがにぎわっている</p> <p>無料（低額）コンサートを聴く機会が多い（～味岡市民センター）（c f . 扶桑のロビコン、春日井の昼コン、夕コン）</p> <p>ボランティア団体がたくさんある</p>	<p>市民に浸透がうすい</p> <p>市会議員の定数削減、現行28人20人に（議員が就職意識）</p>	
行政	<p>小牧市の歴史は約50年になるが、大まかに言って、ほぼ満足と思っている。しかしながら青色用紙へ 1</p> <p>それは社会環境の中で、行政は短期的目標の追求に多忙にして 2</p> <p>小牧市の施設についても出来たのが比較的新しい。携わった方々が比較的若年である。 3</p> <p>若い人が福祉に一生懸命になられても、実際の経験が少ないので、判らない事が多いし、心については 4</p> <p>耳をよく傾けて頂ける。（職員）</p>	<p>1 今一つ特色がなく、通り一辺と思う</p> <p>2 長期のビジョンに乏しい。目標追求と達成に関わる人々の視点と長期の担当が行われないからと思う</p> <p>3 従って、若年の方の視野がやや短期的であり、人生経験も浅いように思う。</p> <p>4 心については、深みがないのが当たり前である。自分に苦しみがない人には実感がないのだから仕方がないと思う</p> <p>市民に対する要求が弱い（行政）</p> <p>前例主義の傾向が強く、新しいことに消極的</p> <p>市職員の公僕精神欠如（終身就職意識）</p> <p>区長は「パイプ役」だが、行政からの分量が多く、あふれそう。住民の意見を汲み上げる力が弱い</p>	
その他	<p>ゴミの分別がはっきりしている</p>	<p>地区毎で問題が違っている（新住民が多い所や旧住民が多い所、又、外国人が多い所など）</p> <p>外国人とのふれあい状況</p> <p>安心して老人や子供などが暮らせていない</p>	

< B グループ > グループテーマ : (例) 出かけたくなるまちづくり

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
幹線道路	幹線道路が整備されている 幹線道路の整備率が高い		
生活道路整備		<p>中心市街地への交通の便が悪い 交通の便が悪い 出かけたくても、交通手段が不便である（公共交通） 道路幅が狭い、歩道が狭い 高速道路の拠点的な町として車道整備優先であるので、今後は歩道を優先する道路が渋滞する 歩行者、自転車用の道路が少ない。自動車中心の道路となっている。 歩行者、自転車用の道路が少ない。自動車中心の道路となっている。自転車としての距離は適当と思われるが、安全性に欠ける</p>	<p>コミュニティ道路 歩道車道分離 交差点、交通安全装置 新設、拡幅</p>
公共交通機関		<p>公共交通はバスしかないので、本数を増やしてほしい 東西の公共交通が少ない 市民バスの運行経路の見直し、ループ状の経路、放射線の経路 自動車利用が多い。公共交通利用が少ない 病院など直接行けない、交通経路がかたよっている</p>	<p>運行経路見直し、増設 東西路線の新設</p>
中心市街地の活性化	名鉄小牧線が地下鉄と接続している	<p>文化施設 or 催し物（好み・イベント）が少ない 素敵なコンサートホールがない（市民会館は古い） 駅周辺に自転車の放置が多すぎる 安全・安心のニーズが高い 出かけたくても好みのサークルを知らない（どんなサークル、同行会があるか情報不足） 中心市街地の店舗が少なくなっている 中心市街地に人が集まる施設（市民会館）、市民が利活用する施設（図書館）がない</p>	
歴史	歴史がある 古い街並が一部残っている		活かした街づくり
規模	市の大きさは適当である		
農地、農業	農協で地産地消の取り組みがある	近くに朝市がない	地産地消

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
その他	昼間人口が多い 工業としては活性化されている 経済としては豊であるが？ 工業の活性化、人口が減少していない 大規模店舗が市内に多い	派遣等の労働者問題 市民病院を予約していても待ち時間がかかりすぎる	人材育成

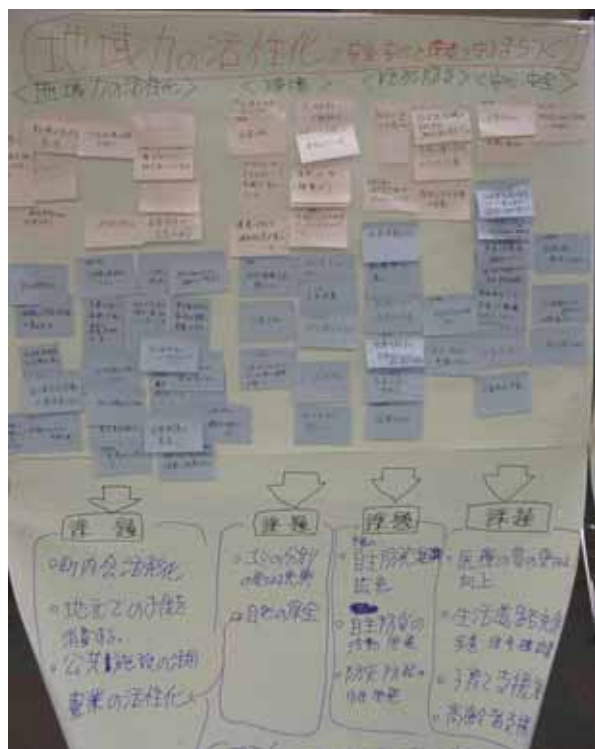


B グループ

<Cグループ> グループテーマ：地域力の活性化で安全・安心と環境を守るまちづくり

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
地域力の活性化	<p>若い行政マンに優れた人材が多い</p> <p>集会場が多くある、90ヶ所</p> <p>財政力指数が高い、県下6位</p> <p>製造事業所が多く所得が高い</p> <p>生活保護の世帯が少ない</p> <p>外国人が多い</p> <p>ボランティア意識が高く、加入団体100団体</p> <p>近所づきあい、隣同士で助け合いがある</p> <p>組織が確立されている区自治会125、区自主防災会129</p> <p>市民団体等各種団体が元気である</p>	<p>まちの特色がない</p> <p>地域の防災活動に差がある</p> <p>自治会・町内会の活動が悪い</p> <p>区の自治会活動に温度差がある</p> <p>市の窓口サービスの充実が悪い（小牧市の財政）人件・物件費の適正化されていない</p> <p>図書館の蔵書数が少ない</p> <p>交番の24H体制がない</p> <p>市内を通過車両が多い</p> <p>公共交通が充実していない</p> <p>農業産出額少ない</p> <p>一部農地が荒れている</p> <p>市民活動団体の高齢化で会員減少</p> <p>工場と住宅が混在しすぎる</p> <p>市民の生活の場が東・西と二分している</p> <p>東部地区は春日井に消費の基盤がある</p> <p>地域活動への参加者が少ない</p> <p>地元出身者が結束する傾向がある</p> <p>外人の居住者が多い</p> <p>区長制度の見直し</p> <p>障害者の雇用が低い</p> <p>全市125区に対する施策に格差がある</p> <p>文化・体育施設が少ない</p> <p>中心市街地の活性化がされていない</p>	<p>町内会活発化</p> <p>地元でのお金を消費する</p> <p>公共施設の活用</p> <p>農業の活性化</p>
環境	<p>公園が多い</p> <p>工・住が区分化している</p> <p>ピーチライナーが廃止になり、足廻りが良くなった</p> <p>環境に対する補助制度が整っている</p> <p>ゴミの分別（細分化）</p> <p>ゴミの分別がすすんでいる</p> <p>自然が多い（緑豊か）</p> <p>自然が残っている</p> <p>住環境と自然環境のバランスがとれている</p>	<p>地球温暖対策が遅れている</p> <p>公害が多い</p> <p>企業誘致に市と区と地域の連携が悪い</p> <p>ポイ捨てが多い</p> <p>ゴミの不法投棄</p> <p>ゴミのポイ捨てが多い</p> <p>野良犬が多い</p> <p>カラスが多い</p>	<p>ゴミの分別の更なる充実</p> <p>自然の保全</p>

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
防犯・ 防災	防犯は悪いとは思わない 防犯防災に現役卒業組がガンバ っている 自主防犯組織が生まれてきた 子供の登下校時の防犯対策 防犯パトロール隊の活動	犯罪件数が多い 犯罪率が高い 犯罪が多く治安がやや悪い 犯罪発生件数が多い。改善されて いるが、まだ県下4位 空き巣が多い 犯罪が多い 自主防犯が活発でない 防災に対する意識が低い	市民の防犯組織拡 充 自主防災の活動啓 発 防災・防犯の市民啓 発
安心・ 安全	火災が少ない 医療の質がよい 持ち家がが多く、空き家が少ない	信号設置、県道の除草について県 と市の連携が極めて悪い 交通環境が悪い。 通学路に信号 機（ボタン式）がない。 生活道 路が駐車禁止になっていない 歩道が未整備（障害者にキツイ） 道路が悪い（歩道・幹線道路） 学校周辺でも歩道が整備されて いない バリアフリーが十分でない 交通事故件数 医師の数、病床が少ない 少子高齢化が進行している。対策 が遅れている 子育て支援が弱い	医療の質の更なる 向上 生活道路充実、歩 道・信号機設置 子育て支援強化 高齢者支援強化

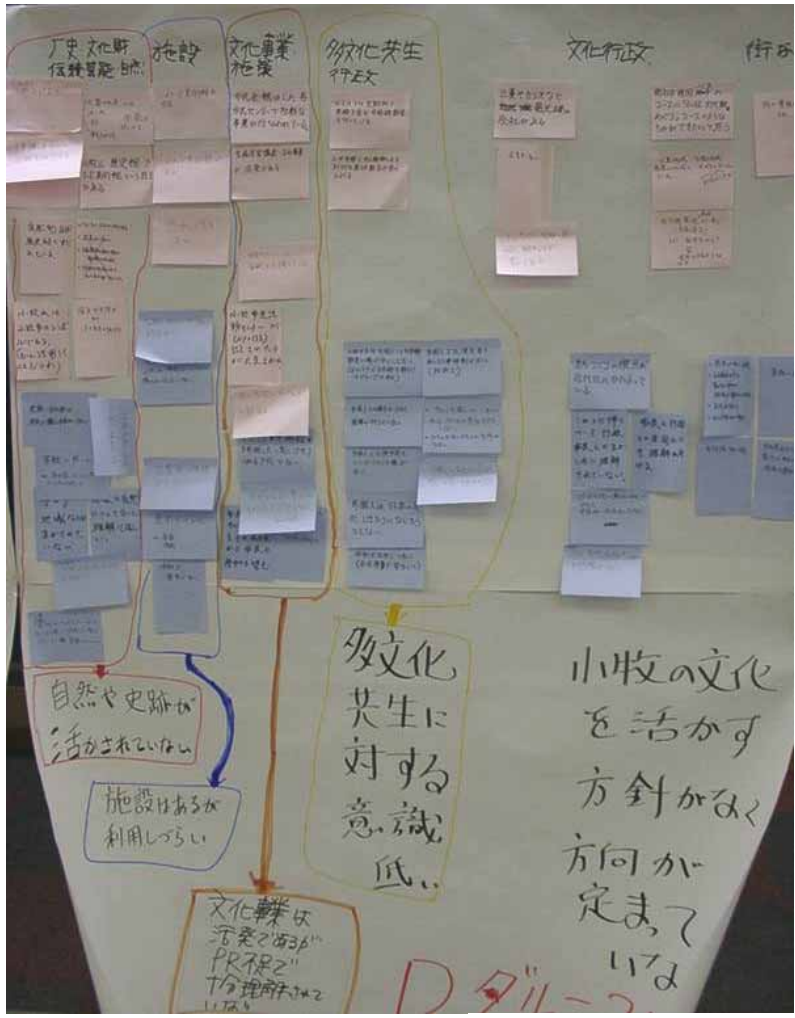


C グループ

<D グループ> グループテーマ：文化・芸術の薫るまちづくり

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
歴史・文化財・伝統芸能・自然	<p>全国区の小牧山がある 小牧山をはじめ、歴史あるまちである 山や川などの自然や歴史的施設がたくさんある 自然的及び歴史的にすぐれている 小牧山は小牧市のシンボルである（もっと活用してはどうか） 大草棒の手などの伝統芸能がある 大草・池ノ内・林など東部地区には田圃が残っている 小牧山・歴史館・メナード美術館という目玉がある ほどよい大きさの街である 国道41号線があり、人の出入が多いこと</p>	<p>史跡・文化財が市民に親しまれていない 景観に統一がない 夢の多い地域なのに、生かされていない 伝統芸能保存への取り組みが弱い 小牧の自然についてもっと理解してほしい 林・農地がどんどんつぶれ、工場・住宅に変わっている 景観ともかかわる</p>	<p>自然や史跡が活かされていない</p>
施設	<p>メナード美術館の存在 メナード美術館がある 造形大学がある</p>	<p>公設のギャラリーが極めて少ない 文化施設はあるが、必ずしも市民のいこいの場とはなっていない 全国区の小牧山を十分活かしていない 図書館の規模が小さい 専用ホールがない（ex.音楽、演劇） 活動する教室がない</p>	<p>施設はあるが利用しづらい</p>
文化事業・施策	<p>市民会館はじめ、各市民センターで多彩な事業が行われている 生涯学習講座・文化事業が活発である 中部フィルハーモニーを支援している 小牧市民活動センター（NPO設定）が設立されたのが大変よかった 文化・芸術のサークルが一杯ある</p>	<p>イベントや施設を利用したい 気にさせてくれるPRでない 市外から人を集められるようなイベント文化施設がない 市民活動センターが設立されたのだから市民の参加を望む文化面で遅れている。市民の意識を経済面から文化面に向けること</p>	<p>文化事業は活発であるが、PR不足で十分理解されていない</p>

キーワード	良いところ	悪いところ	課題
多文化共生	<p>KIA では定期的に英語を含む外国語教室を行っている 小中学校で外人教師によるネイティブな英語教育が受けられる</p>	<p>小牧市在住外国人への教育の場が市としてない(ボランティアで日本語を教えているグループはある) 外国人との接点が少なく、理解が進んでいない 外国人と小牧市民のコミュニケーションの場がない 外国人は日本の文化・しきたりになじもうとしない 外国人をサポートできる体制が出来ていない(各区毎が望ましい) 外国人不法滞在者の取り締まり体制がない(防犯上) 多くの外国人がいるのに、まつり、イベントに参加できていない。日々の生活に対しても交流がうすい 多文化共生社会形成への取り組みが弱い 文化・芸術振興体制や意識が弱い</p>	<p>多文化共生に対する意識低い</p>
文化行政・街なみ	<p>三菱やカシオなど最先端の会社がある 企業が多い 行政が市民の為に頑張っている 文化・芸術のサークルが一杯ある。芸術の振興の為に市の財政が豊かである 例えば、巡回バスのコースに「小牧文化財めぐり」コースのようなものができたらと思う 工業地域・生活地域・商業の地域とざっくりと生活エリアが分かれている 歩行者専用道路がある(自転車可)ただし桃花台だけ? 全市に拡大できるか? 街が整備されてきた</p>	<p>まちづくりの視点が近代化にかたよっている これらの件について行政・市民との生かし方に理解されていない 市民と行政との共同につき、理解に欠ける ピーチライナー廃止などに対して、市民がかかわってない 特長がない街 道路が狭い 自己主張しない街 名古屋市からは鬼門にあたり、開発が遅れた</p>	<p>小牧の文化を活かす方針がなく方向が定まっていない</p>



Dグループ

グループのテーマ	課題
<p>人を大切にする まちづくり</p>	<p>(キーワード) 市民活動 3あい 教育 施設 福祉 病院</p>
<p>例) 出かけたくなる まちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コミュニティ道路 ◆ 歩道車道分離 ◆ 交差点、交通安全装置 ◆ (生活道路の)新設、拡幅 ◆ 運行経路見直し、増設 ◆ 東西路線の新設 ◆ (歴史や街並みを)活かした街づくり ◆ 地産地消 ◆ 人材育成
<p>地域力の活性化で 安全・安心と環境を守るま ちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 町内会活発化 ◆ 地元でのお金を消費する ◆ 公共施設の活用 ◆ 農業の活性化 ◆ ゴミの分別の更なる充実 ◆ 自然の保全 ◆ 市民の防犯組織拡充 ◆ 自主防災の活動啓発 ◆ 防災・防犯の市民啓発 ◆ 医療の質の更なる向上 ◆ 生活道路充実、歩道・信号機設置 ◆ 子育て支援強化 ◆ 高齢者支援強化
<p>文化・芸術の 薫るまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自然や史跡が活かされていない ◆ 施設はあるが利用しづらい ◆ 文化事業は活発であるが、PR 不足で十分理解されていない ◆ 多文化共生に対する意識低い ◆ 小牧の文化を活かす方針がなく方向が定まっていない